

測量士試験の概要

1. 測量士試験とは

測量士試験は、測量法（昭和24年法律第188号）及び測量法施行令（昭和24年政令第322号）に基づいて行う国家試験です。測量士として専門的学識及び応用能力を有するかどうかを判定するために実施しており、試験に合格することで、測量士となる資格を取得できます。

2. 試験日時

平成27年は、5月17日（日）午前10時から午後4時に実施しました。

午前10時～午後0時30分（2.5時間）：択一式問題（マークシート）

午後1時30分～午後4時（2.5時間）：記述式問題

（午後0時30分から午後1時30分までは休憩時間です。）

3. 受験地

平成27年は、北海道、宮城県、秋田県、東京都、新潟県、富山県、愛知県、大阪府、島根県、広島県、香川県、福岡県、鹿児島県、沖縄県の計14箇所で実施しました。

4. 受験者数

受験地	受験者（人）
北海道	167
宮城県	247
秋田県	77
東京都	685
新潟県	103
富山県	88
愛知県	290
大阪府	332
島根県	179
広島県	69
香川県	148
福岡県	250
鹿児島県	65
沖縄県	39
合計	2,739

（参考）平成26年の受験者数：2,394人、平成25年の受験者数：2,457名。

5. 合格発表日

平成27年7月7日（火）